

山形県広報誌県民のあゆみ令和3年3月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和3年3月号 第620号

県民のあゆみ3月号

特集 未来のために今行動！今も、これからも、美しい山形のために
ゼロカーボンへのチャレンジ（4ページ）

奏であう人 観光・ビジネスにつなげる今後の農業、宿泊業（8ページ）

やまがた伝説 サクラマス（16ページ）

表紙写真キャプション

地域課題の解決に、学科の枠を超え、学校全体で取り組む生徒たち。情報通信技術やバイオマスエネルギーを活用して、山形産マンゴーの栽培に挑戦しています。（撮影協力：県立山形工業高校）

<2から3ページ>

タイトル **県政できごとアラカルト** こんなことがありました

1) 吉村知事、選挙後初登庁

（令和3年1月25日 山形市）

1月24日に投開票が行われた山形県知事選挙で、4回目の当選が決まった吉村知事。当選後の初登庁では、県庁1階フロアで職員から花束が手渡され、幹部職員の出迎えを受けました。その後、早速、部長会議を開催し、目下の課題である新型コロナウイルス感染症や大雪被害の状況などについて報告を受け、情報を共有するとともに、今後の対応を指示しました。会議後は、知事室で報道陣の取材に応じ、「多くの県民の皆さまからご支持をいただいたことが、私にとって大きな重みとなっている。肩にのしかかる重責にしっかり思いを致しながら、初心を忘れずに、県民のための県政を行うことが一番大事。県民生活や県内経済に大きな影響を与えているコロナ禍の状況を、しっかりと前を向いて、県民の皆さまと乗り切っていく。そして、その先に、明るい山形県の未来を、県民の皆さま、市町村の方々とともに作ってまいりたい。」と4期目への決意を述べました。

2) 生まれ変わった県立図書館が満1歳！

県立図書館リニューアルオープン1周年記念“アニバーサリーフェスタ”（令和3年2月2日から 山形市）

昨年2月1日に、くつろぎの空間やこどもエリアを新設するなど幅広い世代が交流する「知の拠点」としてリニューアルした県立図書館。新型コロナウイルス感染症の感染防止のため臨時休館（昨年3月28日から5月11日）もありましたが、再開後は、本に囲まれた空間を生かした癒やしのミニコンサートや、地元の高校と連携した探求型学習につながるプログラミング教室など、新しい機能を活用した催しを行ってきました。そして、その1周年を記念したイベントが2月2日から約1か月にわたり行われました。初日は、この1年間のあゆみをパネルと本で振り返る展示企画がスタートし、職員お手製のパネルやポップに、ご来館の皆さんが興味深く見入っていました。期間中は、文芸評論家・池上冬樹氏の記念講演や、大学生、母親グループ、NPO等と連携した多彩なイベントを開催し、皆さんからお楽しみいただきました。「県民が集い・学ぶ本のまち」に生まれ変わった県立図書館をぜひご利用ください。

新型コロナウイルス感染症の克服に向けて

新型コロナウイルス感染症は、11月から全国的な感染拡大が見られ、年末からは首都圏を中心に感染者が急増し、1月7日に政府による緊急事態宣言が出されました。本県でも、12月に医療・福祉施設や飲食店においてクラスター（感染者集団）が発生し、感染者が増加しました。1月に入り、新規感染者数は減少傾向となったものの、学校や施設においてクラスターの発生が見られるなど、依然、警戒が必要な状況です。

県では、引き続き、市町村および関係団体と連携し、検査・医療提供体制の充実やワクチン接種の実施体制の整備など、新型コロナ対策に全力を挙げてまいります。特に3月から4月にかけては、進学や就職、転勤などで人の移動が活発になり、感染リスクがより高まる恐れがありますので、県民の皆さまには、引き続き、基本的な感染防止対策である、マスクの正しい着用、こまめな手洗い、適切な換気、身体的距離の確保などの新しい生活様式を徹底してくださるようお願いいたします。また、事業者の皆さまには、業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」の遵守の徹底をお願いいたします。

マスクの正しい着用

こまめな手洗い

適切な換気

身体的距離の確保

新型コロナ対策に係る組織体制を強化しました！

新型コロナウイルス感染症対策の重要な柱として、ワクチン接種が全国で実施されます。本県でも、ワクチン接種に総合的に取り組むため、組織体制を充実・強化しました。

山形県新型コロナワクチン接種総合本部等の設置

県民の皆さまが円滑にワクチン接種を受けられるよう、市町村や関係機関・団体と連携して取り組む「山形県新型コロナワクチン接種総合本部」と「実施本部」、「地域支部」を1月19日に設置しました。

役割

●山形県新型コロナワクチン接種総合本部

市町村との相互連携、ワクチン接種執行計画の決定 など

●実施本部

医療従事者等の優先接種に係る対応、ワクチンの流通調整、専門的相談体制の確保、周知啓発 など

●地域支部

各地域の市町村・関係団体との調整 など

新型コロナワクチン接種総合企画課を新設しました

ワクチン流通に係る地域の卸売業者の選定、医療従事者等の優先接種に係る体制整備、専門的相談への対応、市町村事務に係る総合調整などの業務に関する総合企画等を行うため、2月1日に新たな課を設置しました。

ワクチン接種のスケジュールなど詳細な情報については、2月3日現在、未確定の部分が多くあります。

厚生労働省から情報が入り次第、市町村と連携しながら、様々な媒体を活用して県民の皆さまにお知らせします。

<4 から 5 ページ>

タイトル

特集 未来のために今行動！今も、これからも、美しい山形のために

ゼロカーボンへのチャレンジ

第4次山形県総合発展計画政策の柱5 『未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用』

第4次山形県総合発展計画の実現に向けて取り組む5つの政策の柱について、主要な取り組みを紹介するシリーズの最終回です。

写真キャプション：やまがた百名山 Instagram フォトコンテスト応募作品「残雪美しい逆さ鳥海」

気候変動が与える影響

近年、集中豪雨や大型台風などの気象災害が頻発しています。令和2年7月豪雨も、県内各地に甚大な被害をもたらしました。また、平均気温の上昇や猛暑日の増加は、農作物の品質低下や熱中症リスクの上昇などを引き起こしており、今後、このような影響のさらなる拡大が懸念されています。これらは地球温暖化が一因と考えられています。

山形県の現状と将来予測

昨年、本県の7割以上の気象観測地点で、年平均気温が観測史上最も高くなりました。今後、地

地球温暖化がさらに進行した場合、今世紀末の山形県の年平均気温は約4・7℃も上昇すると予想されています。このままでは、自然環境や生態系が大きく変化し、私たちの生命や生活が脅かされる可能性があります。

地球温暖化が進むと・・・

猛暑日や熱帯夜が増える
激しい雨の回数が増える
強い台風の割合が増える

ゼロカーボン社会の実現に向けて

皆さんはゼロカーボンという言葉をご存じですか。これは、地球温暖化の原因となるCO₂（二酸化炭素）等の温室効果ガスの排出量から森林等による吸収量を差し引いて、排出量が実質ゼロになる状態です。地球温暖化を抑え、気候変動の影響を最小限にとどめるためには、2050年までのゼロカーボンの達成が不可欠です。その実現に向け、県では、昨年8月、ゼロカーボンやまがた2050を宣言しました。

この目標の達成には、温室効果ガスの排出量削減の取組みと、森林整備などによる吸収源対策を総合的に進めていくことが重要です。また、私たち自身の意識やライフスタイルを変えていくことも求められています。

ゼロカーボン達成イメージ

現在は温室効果ガス排出量が多く、温室効果ガス吸収量が少ないが、徹底した省エネと再生可能エネルギーの導入によるCO₂排出量の削減と、森林等によるCO₂吸収量の増加により2050年には温室効果ガス排出量と温室効果ガス吸収量が同等になるイメージ

今、私たちにできること

ゼロカーボンへの取組みは、我慢ではなく快適な暮らしにつながるものです。これまでの暮らしや働き方を見直し、できるところから取り組んでみましょう。

今すぐできる！ゼロカーボンへの取組み（例）

家庭では・・・

- 照明や電気製品の適切な使用（無駄な使用は控える）
- マイバッグ、マイボトルの利用
- エコ商品やリサイクル商品、地元産の商品の購入
- 宅配便は、場所や時間を指定し、1回で受け取り（再配達は避ける）

事業所では・・・

- 効率的な貨物の輸配送やエコドライブの実践
- SDGs（注釈）や環境に配慮した事業運営
- 電気自動車など次世代自動車の導入、省エネ・高効率設備への更新

注釈 Sustainable Development Goals の略。持続可能でより良い世界を目指す国際目標のこと。

ゼロカーボンに向けた私たちの暮らし（CO2 排出量の 2 割は家庭から）

再生可能エネルギーで自家発電

家庭に太陽光や地中熱、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーを導入することで、温室効果ガスを削減できます。

（注目!）県では、ペレットストーブや薪（まき）ボイラー、地中熱を利用した室内空調や駐車場の融雪装置、蓄電池などに対して補助しています。蓄電池があれば、大規模な停電が発生したときでも電気を使えるので安心です。

電気自動車の電気を家庭でも

電気自動車への買い替えで、車からの排ガスをゼロに。また、非常時用の電源として V2H も注目されています。

V2H とは、Vehicle（車）To Home（家）の略。電気自動車に蓄えた電気を家庭で使う仕組み。

高断熱・高气密な住宅で快適に

高断熱・高气密住宅は夏は涼しく冬はあったか。冷暖房設備の使用を抑えます。

（注目!）県では、高い断熱性と気密性をもつ住宅を、やまがた健康住宅として認証しています。県産木材を 50%以上使ったやまがた健康住宅に対する利子補給制度や、断熱化工事に使えるリフォーム補助も用意しています。

省エネ家電で家計にも優しく

エネルギー消費量の少ない省エネ家電に買い替えることで、電気使用量も電気代も抑えることができます。

気候変動への適応って？

すでに起こっている気候変動による被害を避けたり、軽くしたりするのが適応という考え方です。台風や大雨、高温などによる被害から、私たちの大切な命や財産を守りましょう！

天気予報や防災アプリで気象・災害情報をこまめに確認

ハザードマップで避難所や避難ルートを事前にチェック

日傘や日よけで暑さを遮る

こまめな水分補給で熱中症を予防

イラストクレジット YOC

美しい山形を未来へつなぐために

地球温暖化は遠い世界の話ではなく、私たちの目の前にある問題です。

この美しい山形を守り、将来に引き継いでいくためにも、今できることから取り組んでいきましょう！

■ぜひご覧ください！ 県政テレビ番組 いき☆いきやまがた放送のご案内

「未来のために今行動！ ～ゼロカーボンへのチャレンジ～」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

テレビユー山形（TUY）3月7日（日曜日）午後3時から
さくらんぼテレビ（SAY）3月14日（日曜日）午後4時から
山形放送（YBC）3月20日（土曜日・祝日）午後3時30分から
山形テレビ（YTS）3月27日（土曜日）午後3時25分から
放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 環境企画課 電話番号 023-630-2308

<6から7ページ>

タイトル ご存じですか？やまがた緑環境税

みんなで支えるやまがたの森づくり！

森林には、私たちの暮らしを支える大切な働きがあります。一方、木材価格の低下や荒廃など、森林を巡る環境は依然として厳しい状況です。県では、皆さんから納めていただいているやまがた緑環境税を活用し、森林整備を中心としたハード面、県民参加型の森づくりを進めるソフト面の両輪から改善に取り組んでいます。今回は、皆さんに知って、さらに参加していただきたい2つのソフト事業を紹介します。

やまがた緑環境税

- 対象：県内に住所や事務所等がある個人・法人
- 個人：年間1,000円 ●法人：年間2,000～80,000円（県民税均等割の10%相当額）

写真キャプション 森林には、こんなに多くの働きがあります！

やまがた木育（もくいく）

森や自然の大切さを学び、森や木の文化を見つめ直す活動です。森や自然の恵みに感謝し、自然との共生の文化を理解・共感できる豊かな心を育むとともに、森との絆を深め、暮らしの中に木を活かしていくことを理解し、行動を起こす人づくりを目指しています。

取組み1 子どもの成長段階に合わせた木育教材の作成

対象：未就学児

教材内容：木育絵本「もりはすごいなあ」

主な活用先：公立図書館

対象：小学校低学年

教材内容：木に親しむ「木製スプーンづくりキット」

主な活用先：放課後児童クラブ

対象：小学校高学年

教材内容：5年生向け副教材「やまがたの森林」

主な活用先：県内全小学校

対象：小学校高学年

教材内容：屋外での森林学習用「森のたんけん手帳」

主な活用先：緑の少年団

取組み2 人材の養成

やまがた木育の考え方を理解して、指導できる人材を養成するため、放課後児童クラブの職員など一般の方向けのスタートアップ講座と、県民の森で活動する「森の案内人」などの森林環境学習実践者を対象としたスキルアップ講座を開催しています。ご興味がある方は、ぜひお問い合わせください。

写真1 キャプション 木育絵本

動画はこちら <https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=OKX8FSR7UMU>

写真2 キャプション 木製スプーンづくり

写真3 キャプション 受講の様子

みどり豊かな森林環境づくり推進事業

県民共有の財産であるやまがたの豊かなみどりを健全な状態で未来に引き継ぐため、NPOや地域の団体の皆さん、市町村が取り組む森づくり活動を財政面等で支援しています。今年度は67団体および全市町村がさまざまな森づくり活動を展開しています。

取組み1 万里の松原に親しむ会の事例

昨年9月、酒田市立松陵小学校の5年生を対象に、庄内特有の海岸林について学習活動を行いました。酒田最古のクロマツ林やクロマツの苗畑、海岸林最前線の砂草地などをバスで巡り、地域の宝である「庄内海岸林」の歴史やその大切さを学びました。

写真キャプション 「全集中」で見学しています！

取組み2 山形市の事例

昨年10月に山形市神尾地内の市有林で、地域住民や緑の少年団の皆さん総勢250名が参加し、花粉が少ないスギとオオヤマザクラを合計1,000本、植樹しました。森林を身近に感じ、地域で採れる木材の良さや、利用することの意味を学習するため、これからも活動を続けていきます。

写真キャプション 大きく育ってね！

未来の山形のために、森林のために、今こそ行動してみませんか？

問い合わせ みどり自然課 電話番号 023-630-2207

詳しくは検索窓に「やまがた緑環境税」と入れてクリック。

タイトル もうすぐ開幕！東北デスティネーションキャンペーン

【期間：令和3年4月1日から9月30日】

東北デスティネーションキャンペーン（DC）は、東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大規模観光キャンペーンです。

東北全体で6か月にわたる長期間の開催は初めての取り組みです。

東日本大震災から10年の節目に開催する東北DC。各県の力をかけ合わせ大きな力にして、東北の魅力を国内外へ発信することで、東北観光のブランド化に取り組んでいきます。

テーマで巡る東北旅<花、歴史・文化、自然・絶景、酒・食、温泉など>

青森県 写真キャプション：「奥入瀬溪流」ガイドツアー

岩手県 写真キャプション：つなぎでつなぐ、盛岡さんさ踊り

秋田県 写真キャプション：新・角館「夜桜タイムスリップ」

宮城県 写真キャプション：しおがまさま神々の月灯り「鹽竈（しおがま）神社」

福島県 写真キャプション：霧幻峡の渡し「和船手漕ぎ体験」

山形県 写真1キャプション：朝摘み・早摘みさくらんぼ狩りや、採れたてを使ったパフェ作りを体験！

写真2キャプション：進化系！さくらんぼ狩り

写真3キャプション：「幻想の森」ガイドツアー

写真4キャプション：白川湖の水没林 SUP（サップ）体験

写真5キャプション：出羽三山丑年御縁年

東北DCを盛り上げる！Welcome to TOHOKU 隊大募集！

登録は簡単、「記念撮影のお手伝いをします。」など、自分ができる「おもてなし」を宣言し、実践するだけです。

ぜひ個人または企業・団体でご登録いただき、一緒に東北DCを盛り上げていきましょう！！

対象 東北にお住まいの方

活動内容の例 東北を訪れたお客様をおもてなし

写真1キャプション 元気に挨拶します

写真2キャプション 笑顔でおもてなしをします

写真3キャプション 飲食店で東北の食材等を使ったメニューを提供します

写真4キャプション SNS、ブログで東北の情報を発信します

写真5キャプション 英語等でもご案内いたします

特典 登録後に認定証を発行。認定証を交換窓口に提示いただくとオリジナル缶バッジを贈呈！

（注釈）企業・団体には認定証と缶バッジを発送します。

登録はこちら <https://dc.tohokukanko.jp/dc-welcome/>

豪華賞品が当たる!デジタルスタンプラリー&お得なクーポン

非接触による感染症対策と、環境に配慮したペーパーレス化を進めるためにスマートフォンを活用します。

スタンプラリーは、6県1,300か所以上あるスポットで、スタンプを集めて応募すれば、抽選でペア宿泊券や東北の地酒など豪華賞品が当たります。

また、メールアドレスを登録すれば、旅行先でお得なデジタルクーポンを利用できる施設（注釈）情報が、自動的に配信されます。

注釈 観光施設、お土産物店等

スタンプラリーの流れ

- 1 対象スポットを探す
- 2 目的地へ移動
- 3 スタンプ獲得

この機会に、県内はもちろん東北各県に足を運び、東北の魅力を再発見しましょう。そして、県内外から来られたお客様をおもてなしの心で温かくお迎えしましょう！

問い合わせ 観光立県推進課 電話番号 023-630-3246

公式サイトはこちら <https://www.tohokukanko.jp/dc/>

<8 から 9 ページ>

タイトル **奏であう人** ボリューム 59

撮影場所 知憩軒（鶴岡市）

キーワード 観光・ビジネスにつなげる今後の農業、宿泊業

農家民宿・レストランの先駆けとして国内外からの来客をもてなす長南さん、果樹園をベースに様々なビジネスモデルを展開する矢萩さんのお二人に、これからの農業と観光のあり方についてお話をお聞きしました。

矢萩美智（やはぎ よしとも）さん（天童市）

昭和51年生まれ、天童市出身・在住。株式会社やまがたさくらんぼファーム（王将果樹園）代表取締役。東京での会社勤務を経て帰郷後、さくらんぼ栽培と観光果樹園に特化した農業経営を目指し、剪定（せんてい）技術の習得やさくらんぼ園の拡大に取り組むとともに、温室さくらんぼハウスを新設。2017年、6次産業化優良事例表彰において「農林水産省食料産業局長賞」、全国優良経営体表彰6次産業化部門で「農林水産大臣賞」受賞。

写真キャプション 観光果樹園に隣接する新社屋にはカフェも併設。人気メニューのひとつ、フルーツたっぷりのパフェを目当てに県内客も増加した。敷地内では、旬の果物やお土産を、24時間無人販売できる「くだものじはんき」も稼働している。

長南 光（ちょうなん みつ）さん（鶴岡市）

昭和24年生まれ、鶴岡市出身・在住。1998年、自宅敷地内の元堆肥舎に、2組のみ宿泊可能な農家民宿「知憩軒（ちけいけん）」を開業。知憩軒の名は「軒下に集まり憩い、知識を高め合う場所」という思いが込められており、昔ながらの田舎の食と暮らしを伝えている。その後、レストランとしての営業も開始する。農林水産省と観光庁が実施している「農林漁家民宿おかあさん100選」第1回選定者。

写真キャプション レストランが入る母屋に隣接する民宿スペース、茶室風の落ち着いた雰囲気の一室。農村の暮らしを体感しながら自由気ままにのんびり過ごせる。自分自身と向き合い、生きるとは素晴らしいと気付いてほしいと長南さん。なかには1週間連泊する人も。

明確なコンセプトと経営で集客する

「普段のまま、ここの暮らしそのものを体験してもらいます。食事も家庭の延長で、野菜や山菜、雪国の知恵を生かした保存食などを中心に、この土地の料理を出しています。時を忘れて過ごす時間もおちそうです」と、知憩軒を営む長南さん。

その人柄、五感を満たす食、知憩軒のたたずまいに引かれ、県外、海外から足を運ぶ人が絶えません。

一方の矢萩さんは、さくらんぼを中心とした果物の生産・加工・販売、さらに飲食の提供も手がけ、6次産業化にも力を入れています。

「今後の農業経営には戦略が必要です。理念や目標を明確にし、戦略に沿って戦術を進めることが大切です。会社の認知度向上のために制作した、社名と果物を組み合わせたロゴマークもその一つです」。

コロナ禍を逆にチャンスと捉える

矢萩さんの果樹園では、新型コロナの影響で、年間2万人を数えていたさくらんぼ狩り客が昨年はゼロに。

「果物の廃棄を回避するため、他の生産者とも連携して定期的に旬の果物を届ける『ワケあり倶楽部』や、果物狩りの疑似体験を楽しんでもらう『AIR（エア）農園部』など、起死回生の企画が功を奏しました」。

知憩軒では、これまで支えてくれた7割を占める県外客だけを断わるわけにはいかないと、昨年4月から6月まで全面休業を決断。客数は例年の1割にまで落ち込みました。

「感染と無縁の山の中で営業できたらと本気で思いました。来て良かったと、一人でも一瞬でも思ってくれる人がいる限りは、工夫しながら受け入れていきたいのです。

農村に身を置き、その暮らしを体感することで、生きることが素晴らしいと気付いてもらえる場所であり続けたいと思っています。お客様の数ではないんです」。

矢萩さんが応えます。

「これを機に、目の前のビジネスや収益を考える前に、自らの存在価値を見つめ直すことが必要です」。

そして、自分で目的地を決め訪れてくれる個人のお客様こそが、リピーターとなり口コミの発信源にもなってくれると矢萩さん。

「長南さんがおっしゃるように、大切なのは数じゃないんです。ワケあり倶楽部が完売できたのも、祖父、父が代々残してくれた顧客リストのお陰でした。コロナ禍を機に、私たちも前向きに変わらなければなりません」。

一人ひとりのお客様に求められる農業と観光を

「休業する前日、最後に来てくれたのは埼玉県の方でした。こんな状況でも求めてくれる方がいることを実感しました」と長南さん。

矢萩さんが言葉を続けます。

「本当にそうですね。思いどおりにならない自然を相手にする農家だからこそその知恵もあります」。

目標は、日本一のさくらんぼ観光果樹園になること。新規顧客の開拓以上に、これまでのお客様一人ひとりを大切にして、山形県を第二の故郷と思ってくれる人を増やすことが必要だと思えます」。

<10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第 83 号

写真キャプション 本会議であいさつする金澤議長

12 月定例会の概要

令和 2 年 12 月定例会は、12 月 1 日から 18 日までの 18 日間の会期で開催され、令和 2 年度一般会計補正予算をはじめ知事提出の 31 議案などを可決・同意しました。

また、1 件の決議と 1 件の意見書を可決し、意見書については国に提出することとしました。

主な質疑内容は、次のとおりです。

代表質問の質疑内容

自由民主党 野川 政文 議員 東根市選挙区 12 月 4 日

- ◆県政運営の考え方について
- ◆コロナ禍における予算編成について
- ◆今後のコロナ対策について
- ◆脱炭素宣言とエネルギー対策について
- ◆移住定住対策と若年女性の県内定着について
- ◆地域の医療提供体制のあり方について
- ◆高度な農業人材の育成について

県政クラブ 石黒 覚 議員 酒田市・飽海郡選挙区 12月4日

- ◆吉村知事3期12年の県政運営の成果とコロナを乗り越え本県をさらに発展させる方向について
- ◆「子育てするなら山形県」確立に向けた思い切った少子化・子育て施策について
- ◆市町村と連携したスポーツ環境の整備に係る基本的な考え方について
- ◆東北公益文科大学の公立化に向けた工程について
- ◆地域医療構想の展開について
- ◆ゼロカーボンやまがたの実現について
- ◆非効率石炭火力発電のフェードアウトへの対応について
- ◆道路橋の長寿命化施策について

一般質問の主な質疑内容

自由民主党 遠藤 和典 議員 山形市選挙区 12月7日

- ◆県債の信用向上と発行利率逡減に向けて
- ◆「山の日」全国大会に向けて
- ◆ポストコロナにおけるICT教育の深化について など

県政クラブ 青柳 安展 議員 東根市選挙区 12月7日

- ◆高齢者雇用について
- ◆不登校等への対応について
- ◆警察施設の再編整備について など

自由民主党 梶原 宗明 議員 酒田市・飽海郡選挙区 12月7日

- ◆県産米の利用拡大について
- ◆有害鳥獣被害対策と対応について
- ◆建設発生土の有効利用の取組みについて など

予算特別委員会の主な質疑内容

自由民主党 五十嵐 智洋 議員 長井市・西置賜郡選挙区 12月9日

- ◆県内高校生の進路について
- ◆県非常勤職員の育児休業について など

県政クラブ 原田 和広 議員 山形市選挙区 12月9日

- ◆希望を生み出す社会づくりについて
- ◆SDGs推進本部の設置について など

自由民主党 佐藤 聡 議員 鶴岡市選挙区 12月9日

- ◆地域公共交通活性化への取組みについて
- ◆即身仏に着目したツーリズムについて など

自由民主党 矢吹 栄修 議員 天童市選挙区 12月10日

- ◆子育て支援税の創設について
- ◆コロナ禍での旅館ホテル支援について など

無所属 山科 朝則 議員 新庄市選挙区 12月10日

- ◆最上地域における医療・介護・福祉の連携について
- ◆東北農林専門職大学（仮称）がもたらす経済効果について など

自由民主党 伊藤 重成 議員 最上郡選挙区 12月10日

- ◆医師を目指す人材育成について
- ◆改築整備後の新庄病院における医療提供体制について など

県政クラブ 松田 敏男 議員 寒河江市・西村山郡選挙区 12月11日

- ◆寒河江川の濁りへの対応について
- ◆最上川本川の治水対策について など

自由民主党 志田 英紀 議員 鶴岡市選挙区 12月11日

- ◆国における被災者生活再建支援を補完する県独自制度の創設について
- ◆水産振興に向けたオーダーメイド型の新たな支援制度の創設について など

12月定例会で可決した決議

- 誹謗中傷をなくし共に支え合うことにより新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議
→東北の県議会では初めてとなる誹謗中傷の根絶を目指す決議は、その後、県内各市町村議会に広がっています。

12月定例会で可決した意見書

- 尖閣諸島周辺海域における安全確保を求める意見書

新議員の紹介

令和3年1月の県議会議員山形市選挙区補欠選挙で梅津庸成氏が当選しました。

写真キャプション 梅津 庸成 議員

議場演奏会を開催

12月11日、県民の皆さんに県議会をより身近に感じていただく取組みの一環として、議場演奏会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一般公募での参加者の募集に替えて、県立朝日学園の児童・生徒の皆さんを招待しました。予算特別委員会を傍聴した後、議場において、山形交響楽団による弦楽合奏を鑑賞していただきました。

県議会ギャラリーに小・中学生の絵画等を展示

県議会ギャラリーでは、12月定例会中、県内の小・中学生による、令和2年度の土砂災害防止に関する絵画および作文の地方審査入賞作品を展示しました。

県議会における新型コロナウイルス感染防止対策

県議会では、「新型コロナウイルス感染症対策対応マニュアル」を作成し、議会活動（本会議、委員会等）等においてコロナ感染を防止する様々な対策を行っています。

<正面玄関>

- マスク着用
- 手指消毒液の設置
- 検温器による来庁者の体温チェック（発熱がある場合は入庁を制限）

<本会議・委員会等>

- マスク着用
- 出入口に手指消毒液を設置
- 飛沫防止パネルの設置
- 定期的な換気
- 傍聴席等の間隔確保
- 出席要求者の絞り込み

<議員執務室・事務局各課室>

- マスク着用
- 出入口に手指消毒液を設置
- 飛沫防止パネルの設置
- 定期的な換気
- 登庁時の体温チェック（発熱がある場合は入庁を制限）

県議会の情報は、山形県議会ホームページに満載です。ぜひご覧ください!!

- 1 定例会の概要や議会の日程
- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- 5 会派ごとの議案等に対する賛否状況 など

問い合わせ 編集発行／県議会事務局議事調査課 電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

置賜エリア メタボ予防から低栄養予防へチェンジ！

置賜保健所では、住民の皆さんの健康長寿を支え、さらに延ばすため、食べることでの健康づくりを進めています。在宅高齢者を対象とした「高齢期の食に関するアンケート」の結果、身体の虚弱や心身の活力低下がみられる高齢者に、低栄養や食事内容の偏りなどの課題があることが分かりました。高齢期は食事量や活動量が減ることで、体重や筋肉の減少が起こりやすくなります。これまでのメタボ（生活習慣病）予防から、高齢期は低栄養予防へと、食事の取り方を切り替えることが重要です。

そこで、保健所が中心となり、県立米沢栄養大学や管内の市町、高齢者施設等で働く栄養士の方々と、タンパク質が豊富な食材「たまご」をイメージキャラクターとした取り組みを行っています。これまで、低栄養予防に重要なタンパク質を身近な食材で、包丁を使わずに手軽に取れるメニューを開発し、食生活の注意点とともにまとめた「おきたまごちゃんの低栄養予防食べ方レシピ集」を作成しました。レシピ集は県ホームページに掲載しているほか、今年度からは、動画サイトYouTube（ユーチューブ）で具体的な調理方法の紹介も始めました。この機会に、食生活を見直してみませんか。

写真キャプション メニュー検討会の様子

問い合わせ 置賜総合支庁保健企画課 電話番号 0238-22-3004

詳しくは検索窓に「おきたまごちゃん」と入れてクリック。

ハルビンエリア 海を越えてオンライン商談会！

県では平成23年にハルビン事務所を開設し、経済交流をはじめ、中国との技術・学術・文化等も含めた多面的な交流連携を進めています。しかし、コロナ禍により海外渡航が規制されるなど、その活動に影響が出ています。

そこで、今年度、新たな取り組みとして、インターネットを活用し、県内企業と黒龍江省の企業をつなげるオンライン商談会を行いました。ハルビン事務所では企業間のマッチング、日程の調整、当日の司会と遠隔通訳、その後のフォローアップ等を支援しました。オンラインの長所は、距離や時間の制約を受けずに商談ができる点です。逆に、短所は、画面上でのやり取りになるので、商品の質感や食感等について相手と共通認識を持つことが難しく、その魅力を十分に伝えきれない点です。これを補うためには、事前に商品サンプルや説明動画を送ったり、商談時はカメラワークを駆使したりといった、商品紹介の内容と質を上げるための工夫が重要になります。今後も、ハルビン事務所ではオンライン方式と対面式の商談をうまく使い分けながら、ICT技術も活用して本県と黒龍江省の交流拡大を進めていきます。

写真キャプション パソコンとスマートフォンを駆使して商談中

問い合わせ 県ハルビン事務所（中国黒龍江省）電話番号 +86-451-5180-3406、貿易振興課 電話番号 023-630-2355

県内おススメ文化・スポーツ情報

山形県総合文化芸術館オープニング事業

やまがた文化の回廊フェスティバル

オーケストラの日

山形交響楽団が常任指揮者・阪哲朗の指揮により、日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者・須川展也と「ガブリエルのオーボエ」などを演奏します。山形フィルハーモニー交響楽団のメンバーとのジョイント・ステージも披露！当日は、館内でミニコンサートやオーケストラ探検も行われます。

開演日時

3月28日（日曜日）午後4時

出演

指揮：阪哲朗、サクソフォン：須川展也

管弦楽：山形交響楽団 ほか

会場

やまぎん県民ホール（山形市）

料金

一般2,000円、高校生以下1,000円（全席指定）

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック。

問い合わせ

やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204（受付時間 水曜日から月曜日 10時から19時）

山形交響楽団定期演奏会情報

第291回定期演奏会

開演日時

3月13日（土曜日）午後7時

3月14日（日曜日）午後3時

出演

指揮：飯森範親

ピアノ：三原未紗子

演目

モーツァルト：3つの行進曲 K.408

ハイドン：ピアノ協奏曲 二長調 Hob. XVIII.11

ブルックナー：交響曲第0番 二短調WAB 100

会場

山形テルサ（山形市）

前売券

一般 4,500円 ほか

庄内定期演奏会 鶴岡公演

開演日時

3月30日（火曜日）午後7時

出演

指揮：阪哲朗

ピアノ：牛田智大

演目

グリーンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

ショパン：ピアノ協奏曲第2番へ短調作品21

ブラームス：交響曲第1番ハ短調作品68

会場

荘銀タクト鶴岡（鶴岡市）

前売券

一般 4,500円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

やまがたの文化応援キャンペーン（3月21日まで）

チケットがお得にご購入できます。

問い合わせ 文化振興・文化財課 電話番号 023-630-3342

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

開催日時

3月21日（日曜日）午後2時

対戦チーム

栃木 SC

開催日時

3月28日（日曜日）午後2時

対戦チーム

ファジアーノ岡山

開催日時

4月11日（日曜日）午後2時

対戦チーム

アルビレックス新潟

開催日時

4月21日（水曜日）午後7時

対戦チーム

V・ファーレン長崎

開催日時

4月25日（日曜日）午後2時

対戦チーム

ジュビロ磐田

会場 ND ソフトスタジアム山形（天童市）

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック。

「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム**開催日時**

3月6日（土曜日）午後6時

3月7日（日曜日）午後2時

対戦チーム

仙台 89ERS

会場

県総合運動公園（天童市）

開催日時

3月13日（土曜日）午後6時

3月14日（日曜日）午後2時

対戦チーム

越谷アルファーズ

会場

三友エンジニア体育文化センター（上山市）

開催日時

3月20日（土曜日・祝日）午後2時

3月21日（日曜日）午後2時

対戦チーム

愛媛オレンジバイキングス

会場

県総合運動公園（天童市）

開催日時

3月27日（土曜日）午後6時

3月28日（日曜日）午後2時

対戦チーム

青森ワッツ

会場

県総合運動公園（天童市）

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

問い合わせ スポーツ振興・地域活性化推進課 電話番号 023-630-2284

注釈 2月3日時点の情報です。新型コロナの影響で変更となる場合がありますので、事前に問い合わせ先にご確認ください。

旬のやまがた美食レシピ

春を告げる野菜 庄内産「ハウスアスパラガス」

県内におけるアスパラガス栽培は露地物が多く、5月から9月頃までが一般的な出荷時期です。一方、庄内地域では、他の地域と比べて冬から春の温暖な気候を生かし、ビニールハウスで栽培することで、県内で最も早い2月下旬から出荷が始まり、10月上旬までの長期間栽培を実現しています。

このハウスアスパラガスは、ハウス内に保温カーテンを張り、さらにその中にビニールでトンネルを設置し、三重に保温します。そうすることで、アスパラガスに一足早く「春の陽気」を感じさせて成長を促し、スクスクと伸びる若茎を収穫するのです。その食感はとてもやわらかく、食味もジューシーで甘みがあっておいしいと高い評価を得ています。特に、春（2～5月）に収穫される直径15mm以上のものは、太いの根元までやわらかく食べ応えがあると好評です。今回は、旬のアスパラガスを使った、酒田市の生産者おすすめレシピをご紹介します。

アスパラガスのチーズ春巻き

材料（5本分）

春巻きの皮5枚、アスパラガス10本（目安は春巻きの皮1枚に2～3本。太さによって調整）、ピザ用チーズ、サラダ油 適量

作り方

- ① アスパラガスは半分に切る。根元が硬いものはピーラー等で表面の皮をむいておく。
- ② 春巻きの皮にアスパラガス2本分とチーズをのせて巻く。
- ③ フライパン全体にサラダ油を敷いて熱し、②をまんべんなくこんがりと焼く。*お好みでハムやツナ（油をよく切る）と一緒に巻いても良い。*アスパラガスは油との相性が良いので、天ぷらや、根元部分を使ったきんぴらもおすすめです。

問い合わせ 庄内総合支庁酒田農業技術普及課 電話番号 0234-22-6521

<14 から 15 ページ>

タイトル おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 令和3年1月1日現在

人口総数 1,062,239人（前月比マイナス759人）

世帯数 401,772（前月比マイナス44世帯）

注釈 令和3年2月3日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症の影響で変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

【試験】

県職員採用案内 2021 を配布します

職種別の仕事内容や職員紹介、試験日程などを掲載した山形県職員採用案内を3月1日（月曜日）から配布します。

◆配布場所

県庁（1階受付、15階人事委員会事務局）、各総合支庁総合案内窓口、県外事務所（東京・大阪・名古屋）

（注釈）県ホームページからもダウンロードできます。

https://www.pref.yamagata.jp/930001/kensei/recruit/saiyoujouhou/kennoshokuin/saiyosiken_top/index.html

問い合わせ 人事委員会事務局 電話番号 023-630-2782

【募集】

「べにサポやまがた」相談員募集

「べにサポやまがた」は、性暴力被害者を支援する団体です。心身ともに健康で、被害者支援に理解のあるボランティアの相談員を募集します。特に資格等は必要ありません。（医療、教育、福祉、司法の分野で経験のある方を歓迎します。）

◆応募資格

県内にお住まいの25歳以上の方（勤務場所は山形市内）

◆活動内容

月1回から2回程度の相談電話当番、関係機関への付添い等（事前に研修を受講いただきます）

◆募集期間

3月1日から4月15日

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

【お知らせ】

山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、公園の整備など、私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは山形県内でお買い求めください。

関東・中部・東北自治宝くじ 第2559回

図柄に「やまぎん県民ホール」が登場！

発売期間

3月3日（水曜日）から3月23日（火曜日）

問い合わせ 財政課 電話番号 023-630-2044

車検証の住所変更について

自動車をお持ちの方の住所が変わった場合、車検証の住所変更手続きが必要です。3月末までに手続きをすると、自動車税種別割納税通知書が新住所に送付されます。

納税通知書が届かないと納税ができず、車検が受けられなくなることもあります。忘れずにお手

続きください。

◆問合せ先

山形ナンバー 山形運輸支局 電話番号 050-5540-2013

庄内ナンバー 庄内自動車検査登録事務所 電話番号 050-5540-2014

3月末までに手続きが終わらない方は、各総合支庁の税務担当課へ「自動車税種別割住所変更届出書」を提出してください。

問い合わせ 税政課 電話番号 023-630-2005

令和2年分確定申告について

令和2年分の確定申告の期限は、所得税（および復興特別所得税）、贈与税、消費税（および地方消費税）について、4月15日（木曜日）となっています。

確定申告会場への入場の際には、混雑緩和のため、「入場整理券」が必要になります。

また、新型コロナウイルス感染リスク軽減のためにも、スマートフォンやパソコンでご自宅から申告手続きができるe-Taxをぜひご利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署へお問い合わせください。

問い合わせ 税政課 電話番号 023-630-3347

自転車は安全で適正に利用しよう

◆自転車保険に加入しましょう

令和2年7月1日から、条例に基づき、自転車を利用する場合は自転車損害賠償責任保険等への加入が義務となりました。万が一の自転車事故や損害賠償に備えて、必ず加入しましょう。

加入状況はこちらでチェック

<https://www.pref.yamagata.jp/documents/18733/hokencheck.pdf>

◆ヘルメットを着用しましょう

自転車による交通死亡事故の死因で最も多いのは「頭部」の負傷で、約6割を占めます。自転車乗車時は、大切な命を守るため、大人も子どももみんなヘルメットを着用しましょう。

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

くらしを便利に！マイナンバーカード！

マイナンバーカードは、対面・オンラインで確実な本人確認ができ、デジタル社会の基盤となるものです。

◆取得のメリット

本人確認書類として利用できる

コンビニで住民票の写しなどが取得できる（注釈）一部市町村で実施

健康保険証として利用できる（注釈）令和3年3月（予定）から

オンラインで行政手続きができる（注釈）サービス内容は市町村によっても異なります

上限5,000円分のマイナポイントが取得できる（注釈）令和3年3月まで、カード申請が必要

運転免許証として利用できる（注釈）令和6年度末（予定）から

◆交付申請の方法

郵送のほか、スマートフォンやパソコンによるオンライン申請も可能です。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

詳しくはこちら

<https://www.kojinbango-card.go.jp/kofushinse/>

◆マイナンバーカードは安全です！

紛失・盗難の場合でも、暗証番号がないと使用できず、一時利用停止の手続きが24時間365日できるなど、セキュリティ対策は万全です。

問い合わせ 市町村課 電話番号 023-630-2084

真山形 Instagram フォトコンテスト 終了間近！

応募のルール

山形県の風景、グルメ、工芸品等を撮影

#真山形フォトコン 2021年3月を付けて投稿

山形県 (pref_yamagata) をフォロー

応募期間

3月21日（日曜日）まで

公式アカウントをフォローしてね！

https://www.instagram.com/pref_yamagata/?hl=ja

問い合わせ 広報広聴推進課 電話番号 023-630-2086

山形県迷惑行為防止条例の一部改正について

山形県迷惑行為防止条例の一部が改正され、令和3年2月1日から、盗撮行為や嫌がらせ行為の規制が強化されるとともに、盗撮行為にかかる罰則が引き上げられました。

問い合わせ 警察本部生活安全企画課 電話番号 023-626-0110

ひきこもりで悩んでいませんか？

「自立支援センター巣立ち」では、ひきこもり状態にあるご本人やご家族からの相談を無料で受け付けています。

◆場所

県精神保健福祉センター（山形市小白川町二丁目3の30）

◆受付時間

電話相談

毎週月・火・木・金曜日

午前9時から正午、午後1時から午後5時

来所相談

毎週月・火・木・金曜日

午前9時から正午（注釈）電話予約が必要です

◆電話番号 023-631-7141

また、ひきこもりに関する相談は、県内各保健所でも受け付けています（平日午前8時30分から午後5時15分）。最寄りの保健所の精神保健福祉担当までお気軽にご相談ください。

◎村山保健所 電話番号 023-627-1184（村山地域で山形市以外に居住の方）

◎山形市保健所 電話番号 023-616-7275（山形市居住の方）

◎最上保健所 電話番号 0233-29-1266

◎置賜保健所 電話番号 0238-22-3015

◎庄内保健所 電話番号 0235-66-4931

詳しくは検索窓に「山形県 ひきこもり 相談」と入れてクリック。

問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2240

3月は「自殺対策強化月間」です

心の健康に関する相談をお受けします。一人で悩まずにご相談ください。

◆こころの健康相談統一ダイヤル

電話番号 0570-064-556

◆受付時間 月曜日から金曜日（祝日除く）

午前9時から正午、午後1時から5時

（注釈）3月1日（月曜日）から7日（日曜日）までは 土日を含め午前9時から午後5時まで対応します。

◆心の健康インターネット相談

メールによる相談も随時受け付けています。

詳しくは検索窓に「心の健康 インターネット相談」と入れてクリック。

問い合わせ 地域福祉推進課 電話番号 023-630-2268

新型コロナウイルス 相談・受診の流れ

〈発熱やせきなどの「症状がある」場合〉

かかりつけ医療機関がある方は

診察券に書いてあるかかりつけ医療機関の電話番号へ

- ・ 受診前に、必ず電話で受診相談をお願いします。
- ・ 相談を受けた医療機関で対応できないときは、最寄りの対応医療機関をご案内します。
- ・ 発熱等の患者の診療や検査を行う「診療・検査医療機関」が診察します。

かかりつけ医療機関がない方は

- ・ 受診相談コールセンターへ電話相談
フリーダイヤル 0120-88-0006【24時間受付・土日祝日も含む】
- ・ 医療機関をご案内します
- ・ 発熱等の患者の診療や検査を行う「診療・検査医療機関」が診察します。

〈「症状がない」場合〉

- ・ 感染していないか心配
- ・ 予防方法を聞きたい 等

電話相談

一般相談コールセンター

フリーダイヤル 0120-56-7383【受付時間 午前8時30分から午後6時 土日祝日も含む】

厚生労働省の電話相談

フリーダイヤル 0120-56-5653【受付時間 午前9時から午後9時 土日祝日も含む】

聴覚や言語機能に障がいがある方については、以下の方法により受付をしております。

<16 ページ>

タイトル やまがた伝説

山形県の魚「サクラマス」 大規模陸上養殖の取組みや県独自の新交配種も登場？

川の魚ヤマメが、海に出ると サクラマスになるんだって!?

サクラマスは、サケ・マスの仲間で、平成4年に10種類の魚の中から、山形県の自然をイメージさせる魚として県民投票によって県の魚に制定されました。「桜の季節に海から川へ帰ってくること」「繁殖期の体の色が桜色であること」が名前の由来とされています。サクラマスは、秋に川の上流で産卵し、その卵が翌春にふ化して稚魚となります。その中で、1年後の春に川を下り、海を1年間回遊して大きく育った魚を「サクラマス」と呼び、そのまま川に残ったものが「ヤマメ」として育ちます。

写真1キャプション：サクラマス

写真2キャプション：ヤマメ

写真提供：山形大学 渡邊一哉准教授

海で育つサクラマスを、 陸上の水槽で養殖できるって本当？

サクラマスを最高級ブランドサーモンとして育て、海外にも輸出しようと、平成29年9月から遊佐町で、民間企業を中心に、県や研究機関等が協力して陸上での養殖試験に取り組んでいます。養殖は、5tの海水が入る円形の大型水槽2つで行われ、2kgまで育ったサクラマスは、シンガポールをはじめ国内外の試食会で好評を博しました。将来の、県や町の新しい地場産業、特産品として期待されています。

写真キャプション：農研機構生研支援センター

「知」の集積と活用による研究開発モデル事業

山形で誕生した初のご当地サーモンが まもなく本格出荷！

今、山形県のご当地サーモンとして注目されているのが「ニジサクラ」です。平成25年度から県の「内水面水産研究所」で研究がスタートし、昨春デビューしました。全国で唯一、サクラマスとニジマスを交配させた品種です。サクラマスの上品なおいしさと、ニジマスの育てやすさを兼ね備えたニジサクラは、3年かけて1kgを超える大きさまで育ちます。現在は、令和4年度の本

格出荷を目指し、県内各地で養殖が進められています。

サクラマスについてお話をお聞きした

余語 滋（よご しげる）さん

山形県栽培漁業センター業務部長 兼 栽培漁業課長

サクラマスは、山形県の風土や豊かな自然環境を象徴する魚です。

庄内地域の春の祭りや、内陸部の田植え後の祝いに欠かせない魚です。また、稚魚で1年、海から戻って産卵まで半年と、長い期間を川で過ごします。みんなで山形県の暮らしと自然に関わりが深いサクラマスが育つ河川環境を守っていきましょう。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和3年3月号 620号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>